

令和6年8月23日  
北九州市都市ブランド創造局

報道機関各位

## 令和5年度 「北九州フィルム・コミッション」の活動成果について

北九州市のイメージ向上を目的に、映画・テレビドラマなどの撮影の誘致・支援に取り組む「北九州フィルム・コミッション」の令和5年度の活動成果を報告します。

### 1 誘致・支援実績（映画・テレビドラマ・CMなど）

撮影誘致・支援作品数	<b>41作品</b> (映画9作品・ドラマ2作品、CMなど30作品)
エキストラなどの市民参加	<b>490人</b> (令和4年度/259人)
北九州市内における 経済波及効果	<b>経済波及効果：100,113千円</b> (令和4年度/67,682千円)  (内訳) ・直接効果：67,617千円 ※ロケ隊による北九州市内での消費活動 ※エキストラなどによる北九州市内での消費活動 ・間接効果：32,496千円 ※原材料等の生産の誘発及び、これにより生じた雇用 所得が消費に回されることによって生じる生産の 誘発（調査機関：北九州市立大学 地域戦略研究所）
ロケ隊の本市宿泊日数	<b>延べ2,087泊</b> (令和4年度/787泊)
北九州市内での撮影日数	<b>延べ104日</b> (令和4年度/85日)

お問い合わせ先

北九州フィルム・コミッション事務局

(都市ブランド創造局 MICE・エンターテインメント課)

担当：長野・秋吉(課長) TEL 093-551-8152/FAX093-551-8151

## 2 主な活動成果

海外・国内の映画・テレビドラマ作品等の撮影を誘致・支援することにより、北九州市の魅力を広く国内外に発信し、インバウンド需要喚起や映像作品を活用した本市のイメージ向上を図った。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症による制限が解除されたことに伴い、少しずつ撮影状況が改善された。特に海外作品については、渡航制限が緩和され、韓国やタイの撮影を誘致することができた。

### (1) タイ王国のBL映画『Dear Kitakyushu』の撮影支援・上映会

アジア・日本で人気を誇るタイのBL(ボーイズラブ)作品を北九州オールロケで撮影支援を行った。タイで人気急上昇中の俳優マーク・シワット氏が主演を務め、撮影では北九州フィルム・コミッションとしては初めて、ファンの方に撮影現場の公開を行った。映画は、北九州国際映画祭やタイで上映を行い、映画を通して北九州市のPRを行った。



撮影の様子



タイの上映会場で映画のPR



上映会イベントの様子

### (2) 映画『52ヘルツのくじらたち』撮影支援及びトークイベント等によるPR

北九州市文化大使を務める作家町田そのこの作品『52ヘルツのクジラたち』の撮影を支援し、公開に合わせてトークショーを実施。また原作の中で北九州市も舞台の一つになっているため、ロケ地マップ作成やデジタル広告を使用し、北九州市を効果的にPRした。





撮影の様子



トークショーの様子



市内での PR

### (3) 「日本一若者を応援するまち」を目指し大学生の自主映画の撮影を支援

大阪芸術大学映像学科の学生約20名が制作した自主映画の撮影支援を実施。約2週間滞在し、且過市場や門司港、河内貯水池など市内およそ10か所で撮影を行い、多くのエキストラの皆さんにも参加していただいた。



撮影の様子

### (4) ロケ地ガイドの作成

北九州市で撮影された映画・ドラマなどのロケ地を通じた北九州市の魅力や、30年以上にわたる北九州市のフィルム・コミッション事業の歴史など、聖地巡礼を通じてさらに「映画の街・北九州」を体感していただくことを目的に発行した。ロケ地に関する食や観光スポットなどの情報も掲載し、市内で無料配布を行った。

